

座標空間において、2点 $A(0, -4, 6)$, $B(-12, 4, 0)$ を直径の両端とする球面を S とし、 S が xy 平面、 yz 平面、 zx 平面と交わってできる円をそれぞれ C_1 , C_2 , C_3 とする。そして、 C_1 , C_2 , C_3 の中心をそれぞれ P_1 , P_2 , P_3 とし、 $\triangle P_1P_2P_3$ の重心を G とする。以下の問いに答えよ。

- (1) 球面 S の中心の座標を求めよ。
- (2) 球面 S の方程式を求めよ。
- (3) 円 C_2 の方程式を求めよ。
- (4) 点 G の座標を求めよ。
- (5) 四面体 $AP_1P_2P_3$ の体積 V を求めよ。
- (6) 3点 A , P_1 , P_2 の定める平面 AP_1P_2 上に点 $R(0, r, r)$ があるとき、 r の値を求めよ。

(24 豊橋技科大 2)

【答】

- (1) $(-6, 0, 3)$
- (2) $(x+6)^2 + y^2 + (z-3)^2 = 61$
- (3) $\begin{cases} y^2 + (z-3)^2 = 25 \\ x = 0 \end{cases}$
- (4) $(-4, 0, 2)$
- (5) $V = 12$
- (6) $r = \frac{12}{7}$

【解答】

- (1) S は $A(0, -4, 6)$, $B(-12, 4, 0)$ を直径の両端とする球面であるから、球面 S の中心は線分 AB の中点である。中心の座標は

$$\left(\frac{0-12}{2}, \frac{-4+4}{2}, \frac{6+0}{2} \right) \text{ すなわち } (-6, 0, 3) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (2) 球面 S の半径は

$$\frac{1}{2}AB = \frac{1}{2}\sqrt{(0+12)^2 + (-4-4)^2 + (6-0)^2} = \frac{\sqrt{244}}{2} = \sqrt{61}$$

であり、球面 S の方程式は

$$(x+6)^2 + y^2 + (z-3)^2 = 61 \quad \dots\dots \textcircled{1} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (3) C_2 は S が yz 平面と交わってできる円であるから、円 C_2 の方程式は

$$\begin{cases} (x+6)^2 + y^2 + (z-3)^2 = 61 \\ x = 0 \end{cases}$$

$$\therefore \begin{cases} y^2 + (z-3)^2 = 25 \\ x = 0 \end{cases} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(4) (3) と同様にして

$$C_1 : \begin{cases} (x+6)^2 + y^2 + (z-3)^2 = 61 \\ z = 0 \end{cases} \quad \therefore \begin{cases} (x+6)^2 + y^2 = 52 \\ z = 0 \end{cases}$$

$$C_3 : \begin{cases} (x+6)^2 + y^2 + (z-3)^2 = 61 \\ y = 0 \end{cases} \quad \therefore \begin{cases} (x+6)^2 + (z-3)^2 = 61 \\ y = 0 \end{cases}$$

であり, C_1, C_2, C_3 の中心 P_1, P_2, P_3 の座標はそれぞれ

$$P_1(-6, 0, 0), \quad P_2(0, 0, 3), \quad P_3(-6, 0, 3)$$

である. よって, $\triangle P_1P_2P_3$ の重心 G の座標は

$$\left(\frac{-6+0-6}{3}, \frac{0+0+0}{3}, \frac{0+3+3}{3} \right) \text{ すなわち } (-4, 0, 2) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

(5) (3) で求めた P_1, P_2, P_3 の座標をみると y 座標はすべて 0 であるから, $\triangle P_1P_2P_3$ は zx 平面上にあり

$$V = \frac{1}{3} (\triangle P_1P_2P_3 \text{ の面積}) \times |A \text{ の } y \text{ 座標}|$$

$$= \frac{4}{3} (\triangle P_1P_2P_3 \text{ の面積})$$

ここで, $\overrightarrow{P_3P_1} = (0, 0, -3)$, $\overrightarrow{P_3P_2} = (6, 0, 0)$ であり

$$(\triangle P_1P_2P_3 \text{ の面積}) = \frac{1}{2} \sqrt{|\overrightarrow{P_3P_1}|^2 |\overrightarrow{P_3P_2}|^2 - (\overrightarrow{P_3P_1} \cdot \overrightarrow{P_3P_2})^2}$$

$$= \frac{1}{2} \sqrt{9 \times 36 - 0}$$

$$= 9$$

よって

$$V = \frac{4}{3} \times 9 = 12 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

(6) 3点 A, P_1, P_2 の定める平面 AP_1P_2 上に点 $R(0, r, r)$ があるための条件は

$$\overrightarrow{AR} = s\overrightarrow{AP_1} + t\overrightarrow{AP_2}$$

を満たす実数 s, t が存在することである.

$$(0, r+4, r-6) = s(-6, 4, -6) + t(0, 4, -3)$$

$$\therefore \begin{cases} 0 = -6s \\ r+4 = 4s+4t \\ r-6 = -6s-3t \end{cases}$$

$$\therefore \begin{cases} s = 0 \\ r-4t = -4 \\ r+3t = 6 \end{cases}$$

$$\therefore s = 0, t = \frac{10}{7}, r = \frac{12}{7} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.